



中部電力

## 太陽光発電大量導入による系統への影響の評価

# 太陽光発電が電力系統に与える影響の評価に役立ちます

### 背景・目的

- 将来の太陽光発電大量導入に備えて、電力系統に与える影響を評価するための基礎データの収集・解析を行いました。本研究は、資源エネルギー庁の補助事業として実施しました。



営業所屋上に設置した日射量等測定装置と既設の太陽光パネル

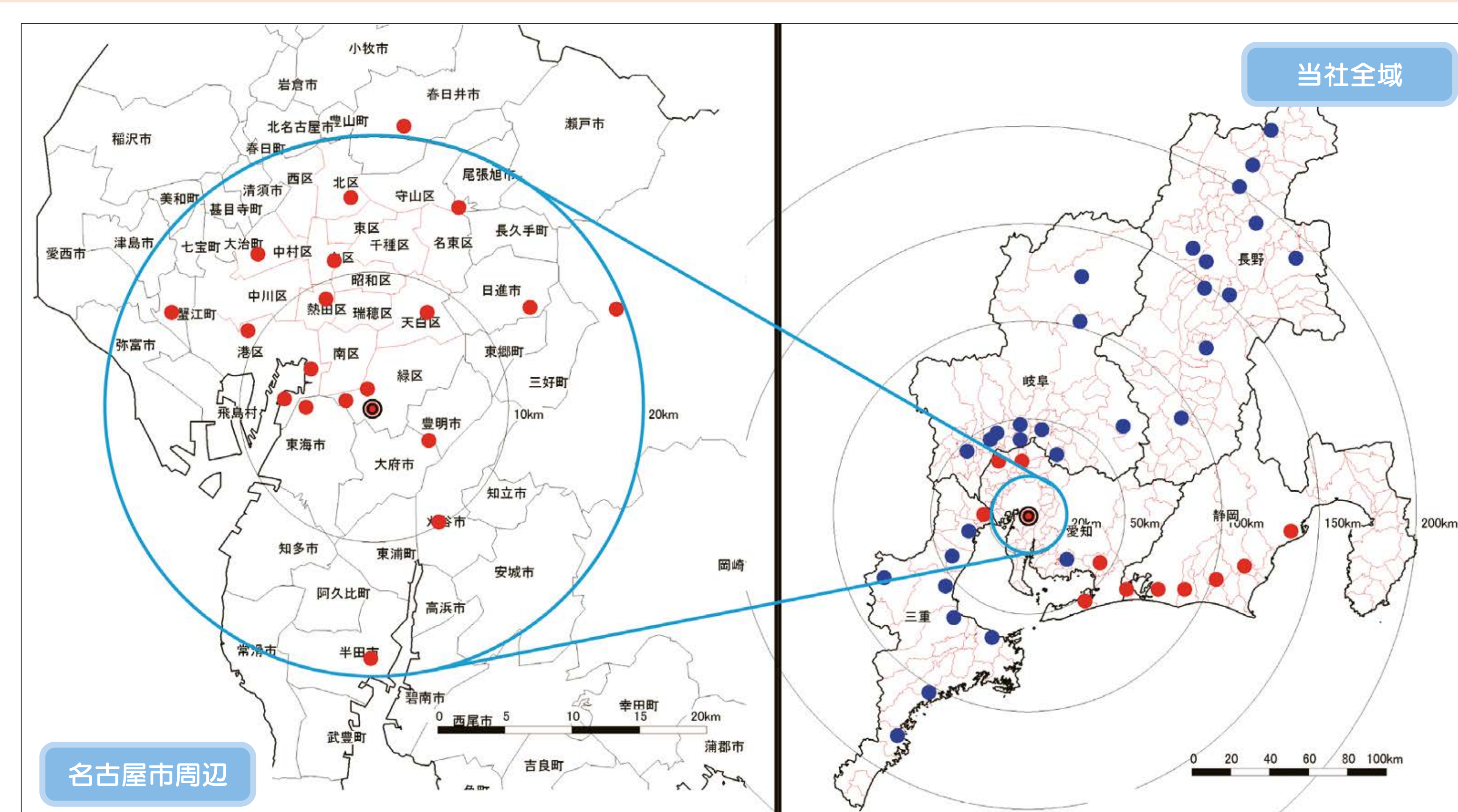
### 特長

- 管内 61 地点で日射量等の気象データや太陽光発電の出力データを収集
- 広域的視点でみた太陽光発電の出力変動の平滑化効果を分析
- 1 秒周期の測定データを専用通信伝送路を使用し、オンラインで自動収集

### 用途

- 太陽光発電の大量導入による電力系統の周波数等への影響の推定、把握
- 電力系統の影響に対する設備対策
- 需給調整等への影響に対する系統運用対策

中多  
部地  
電点  
力計  
管測  
内点



- H21 運開分 (31箇所)
- H22 運開分 (30箇所)



日射量計

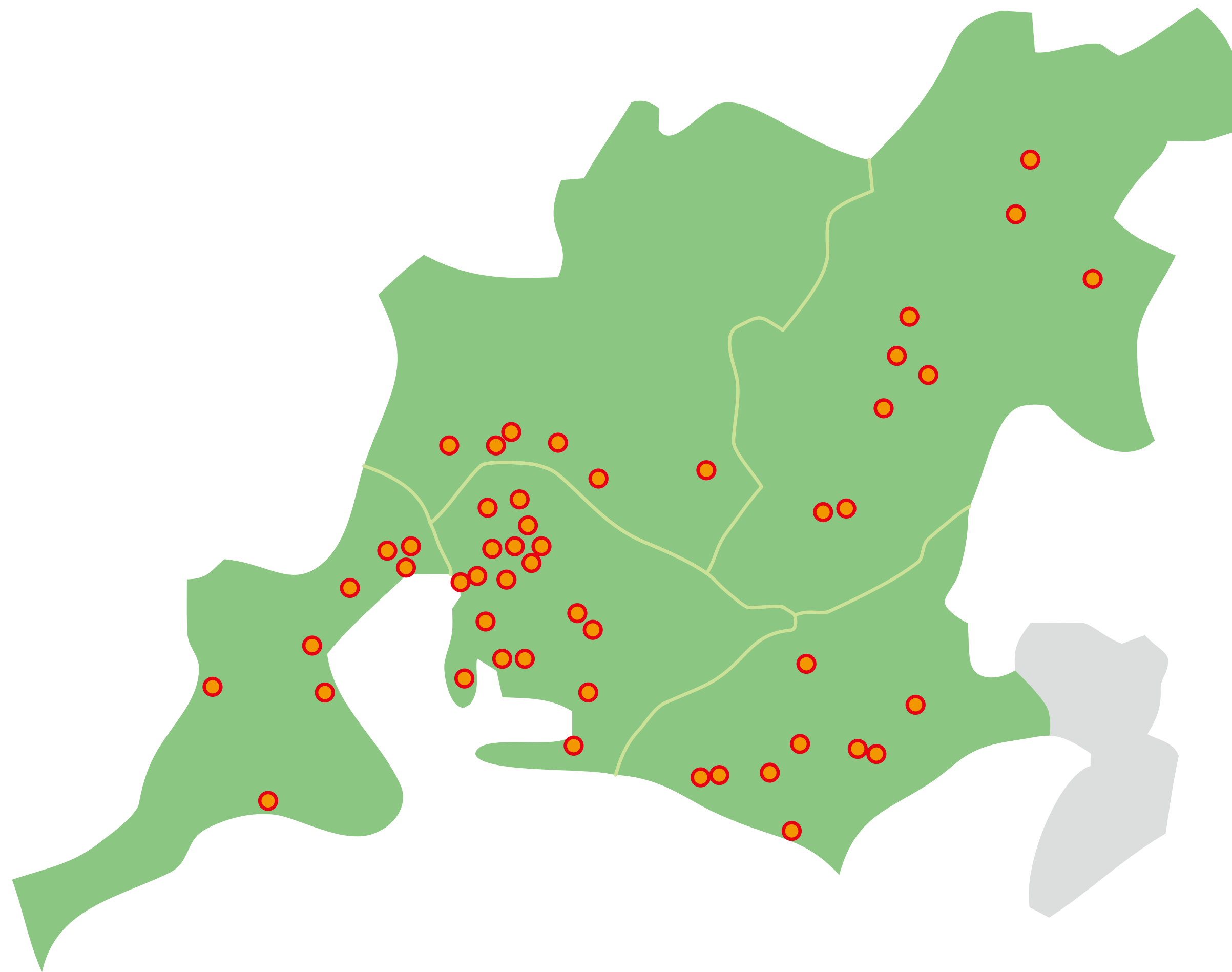


気温計



# 太陽光発電大量導入に備えたデータの蓄積

## 当社の太陽光発電施設(2011年3月末現在)設置例



事業場 53 箇所 合計容量9,067(kW)  
(メガソーラーいいだ、メガソーラーたけとよを含む)



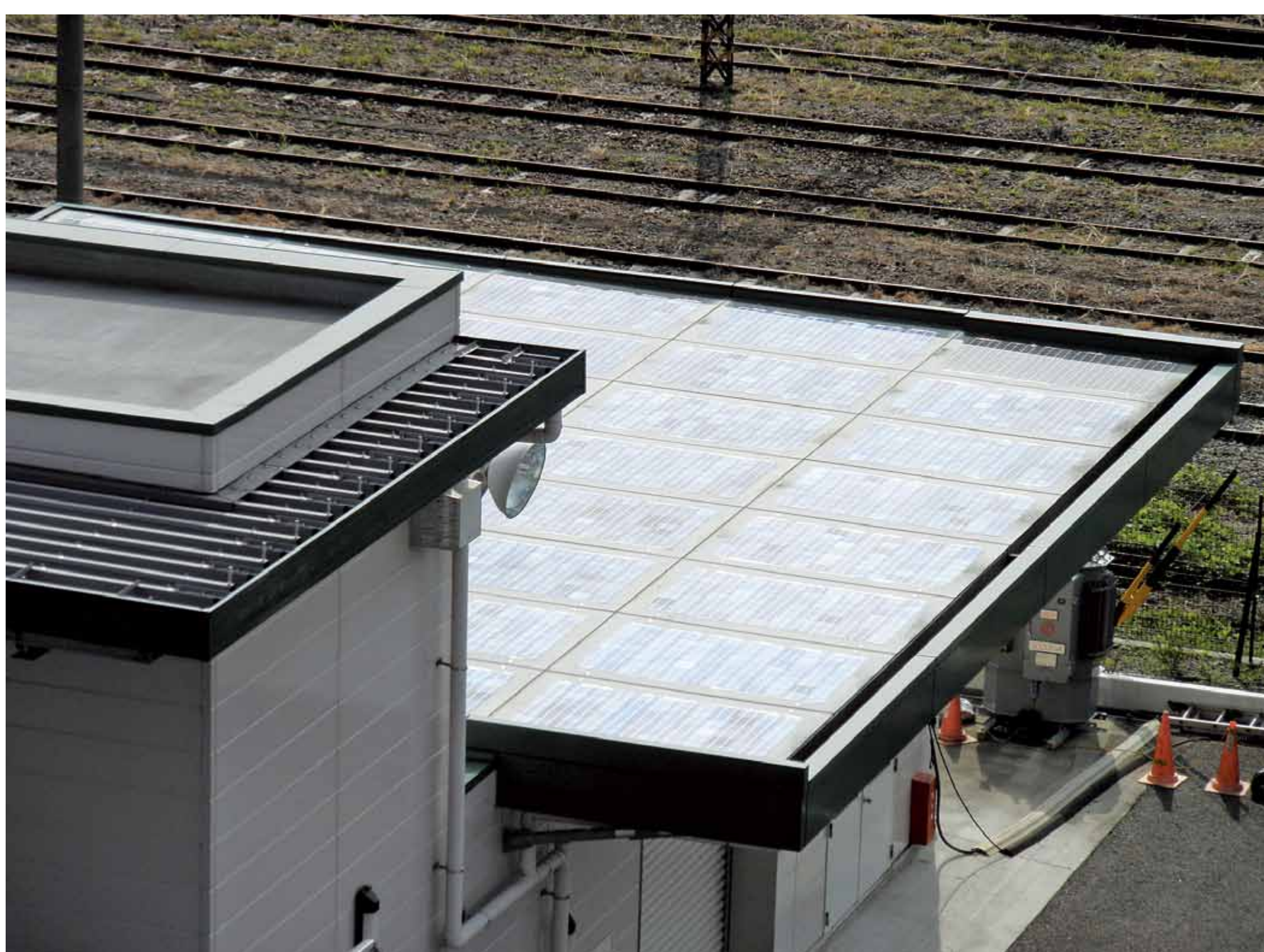
新名古屋火力発電所 40(kW)  
屋上設置としては、最大容量 設置角度 標準的30度



田原サービスステーション 6(kW)  
強風に備えて低角度(20度)、架台強度大



鈴鹿営業所 3(kW)  
当社事業場としても珍しい窓ガラス垂直設置(90度)



島田営業所 6(kW)  
当社事業場としても珍しい屋根天井への水平設置 設置角度(0度)



春日井営業所 10(kW)